

芳川の里 主任 山田恭央



新型コロナワクチン接種も2回済み、お陰様で施設のご利用者も新型コロナ感染症に罹ることがなく、新年を迎えることができました。最近ではオミクロン株が世界に猛威を振るい始めていますが、現在施設で行っている感染対策は継続し、感染者数0を目標に掲げます。

また、今年度から、月に1回のレクリエーションの日を設けました。日常的な外出がままならない状況ですが、施設での生活を有意義に過ごしていただこうとイベントを行っています。ご利用者の最高の笑顔のためにも、職員一同取り組んで参りたいと思います。

いしはらの里 主任 惟村規仁



コロナ禍の生活も3年目となりました。2回のワクチン接種も済ませ、少しずつではあります。対面での面会が再開されました。

面会後の入居者様の笑顔を見て、職員も同じように喜びを感じております。

しかし面会にはまだ時間制限があり、外出もできない状況は変わりません。以前のように入居者様とご家族様がユニットの中でゆっくりと一緒に過ごして頂ける日が来るまで、変わらず入居者様に活気を与え、少しでも日々の生活を

豊かなものにできるよう、職員一丸となって笑顔で向かい合っています。

地域包括支援センター

杉浦通彦



今年特に思うことは、コロナ禍の影響により高齢者の外出機会が減り、筋力低下による転倒・骨折から、介護になるケースが増えたということです。

皆さんは浜松市が推奨する通称ロコトレはご存じでしょうか？ご家庭でも簡単に実施できるものですが、各地域のサロンにおいても実施されています。興味のある方はお気軽に包括支援センターまでお問合せ下さい。

浜松市は全国20大都市の中で、健康寿命は第一位です。皆さん、コロナに負けず頑張ってくださいましょう！

芳川デイサービス 主任 杉本晴美



「笑う門には福来る」とよく耳にする通り、笑うことは心身に良い効果をもたらすと言われています。免疫力を向上させ、脳を活性化し、疲労感やストレスを軽減、リラククス効果など、コロナ禍の今だからこそ、笑うことが必要です。皆様にとってこの一年が、健康で笑顔が絶えないよう、職員一同、明るく、活気ある活動を

提供させて頂きます。

認知デイ、かよい、

主任 加藤健二



この2年は辛い思いや我慢の多い日が続きますが、心豊かに穏やかな時間を提供できるように努めて参ります。一緒に笑顔いっぱい明るく楽しめるよう頑張っていきたいと思います。

職員も皆様の笑顔に支えられています。皆様楽しんでもらえるよう、新しいレクの企画や季節ごとのイベントを実施していきます。

昨年から開始した「究極の癒しケア」も好評につき継続致しますので、よろしくお願い致します。

ショートステイ

相談員 大庭由紀野



大変な状況の中、在宅において介護されているご家族と、ご利用者様が笑顔で在宅生活を続けられるよう、ケアマネージャーや看護職・介護職と連携をとり、サービスを提供できるように努めます。また、新型コロナウィルス感染症についても、まだまだ油断はできません。感染対策についてはご家庭でもご協力いただいている所ですが、安心してサービスをご利用継続できるように施設でも取り組んで参ります。

入所課 西村志乃

本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます

